

令和7年度地域内景況感調査アンケート結果報告①

【調査結果について(N=24)】

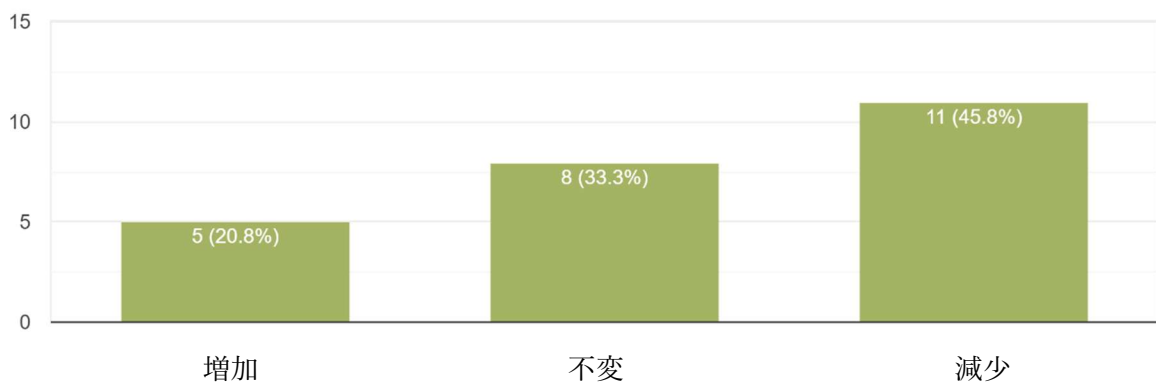
5月～6月に行った地域内景況感調査アンケート結果について報告いたします。

今回の調査では、約5割の事業所で売上高、販売数量が減少との回答。巡回等で前回のアンケートから景況が改善した様子が見られないことから、不変の回答については減少した売上高、販売数量が戻っていないことが推測され、実質の減少率は売上高、販売数量ともに、8割近い数字となっている。また、物価高騰に対する価格転嫁が追付かない状況に加え、実質賃金が上昇しないため消費も冷え込み経営はより一層厳しい状況にあるものと推測される。懸念事項としては、物価高騰の影響により利益減少や人材不足が多く、それに対する支援としては、補助金・助成金、金利の上昇に伴う影響の軽減が多くなっている。

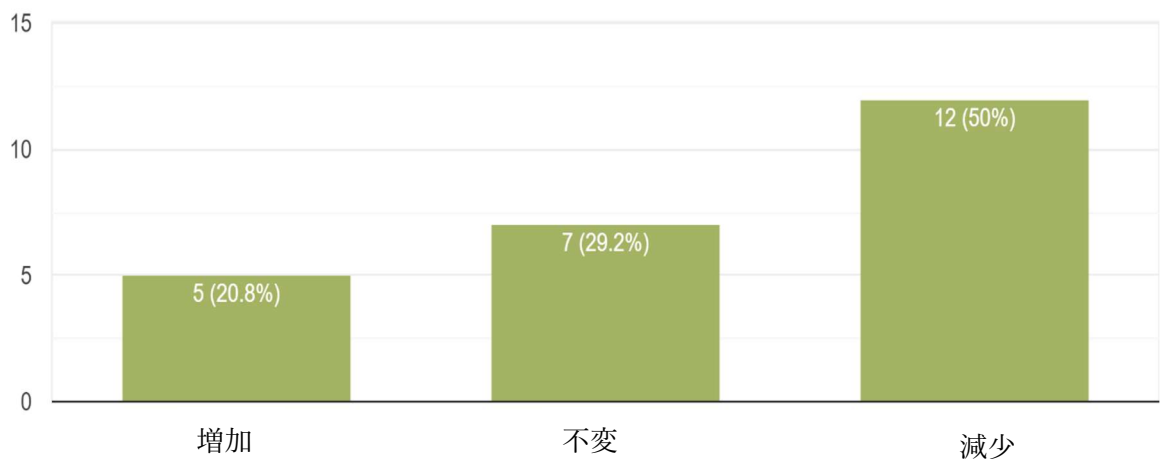
また、アメリカ関税政策の影響について約6割は影響ありと回答。そのうち1割超が既に影響が出ているとの結果だった。

1. 景況感について

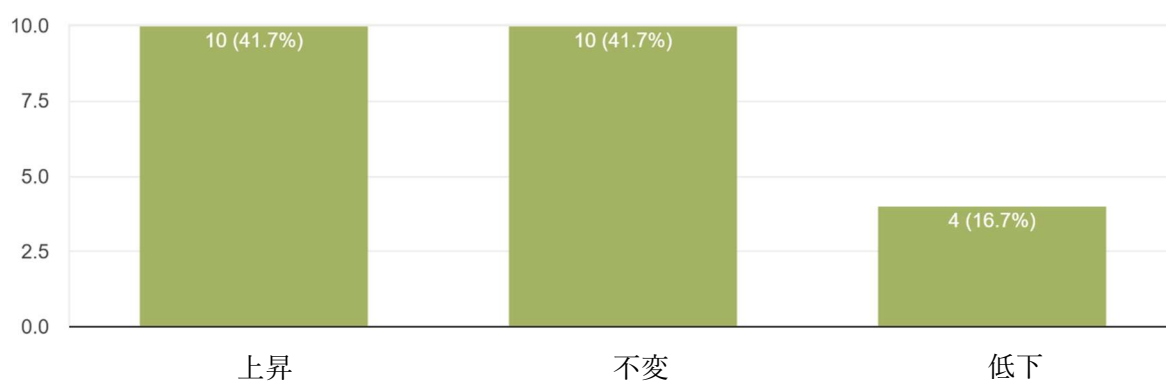
(1) 売上高



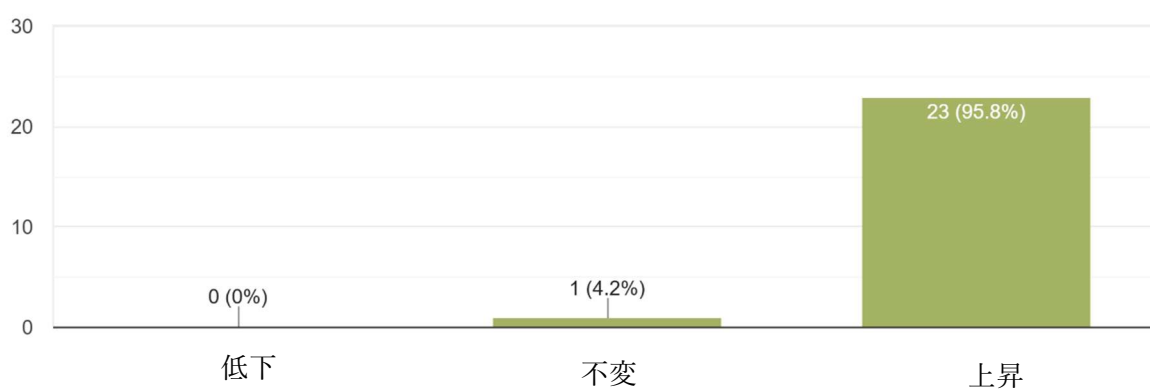
(2) 販売（受注）数量



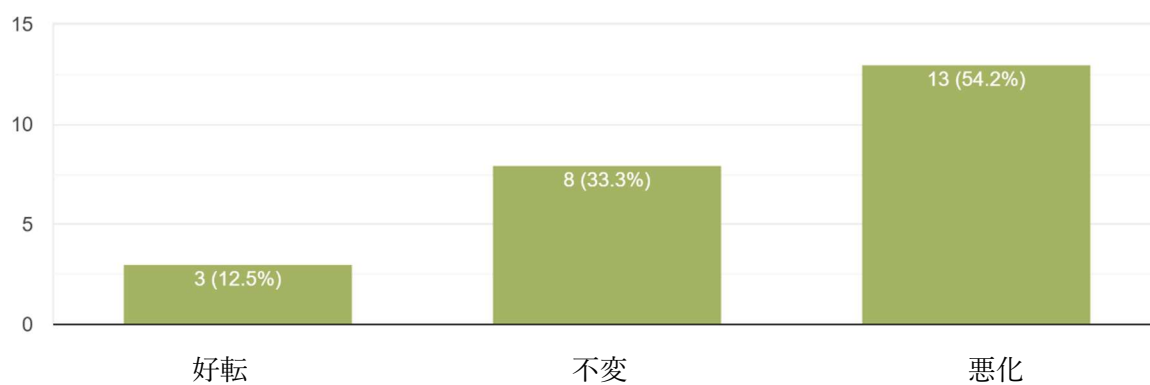
(3) 販売(受注)単価



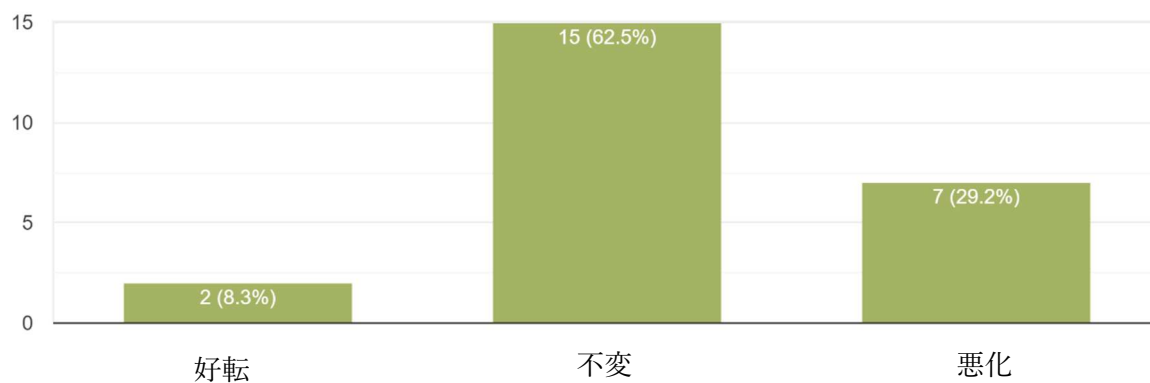
(4) 原材料・商品仕入単価



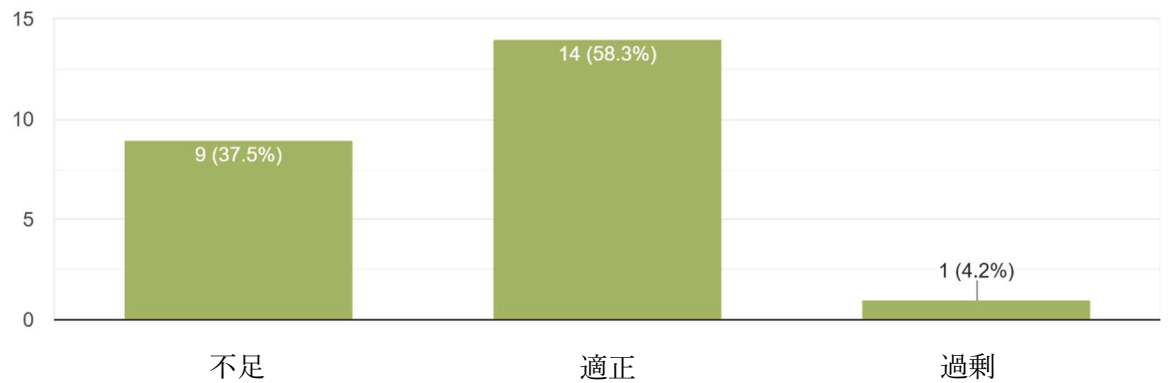
(5) 採算(経常利益)



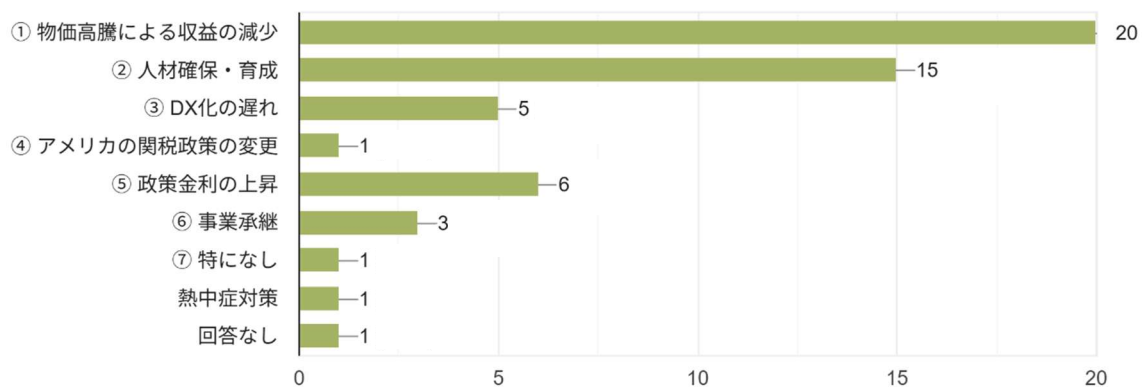
(6) 資金繰り



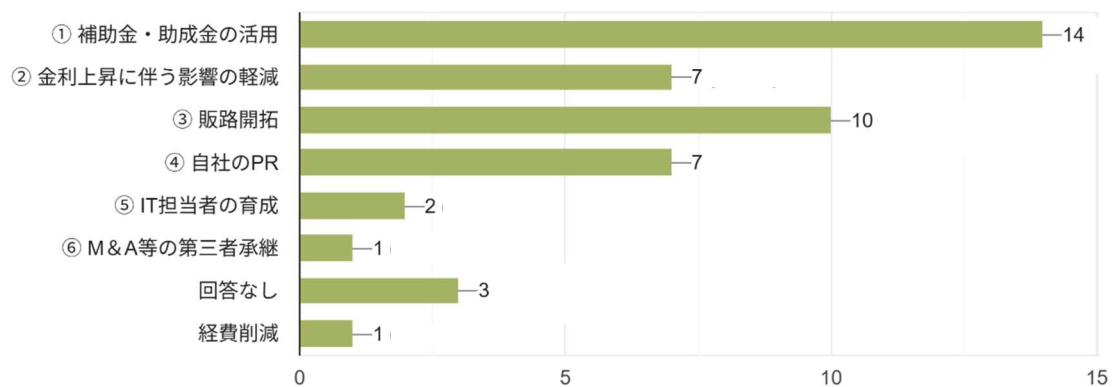
(7)労働力確保状況



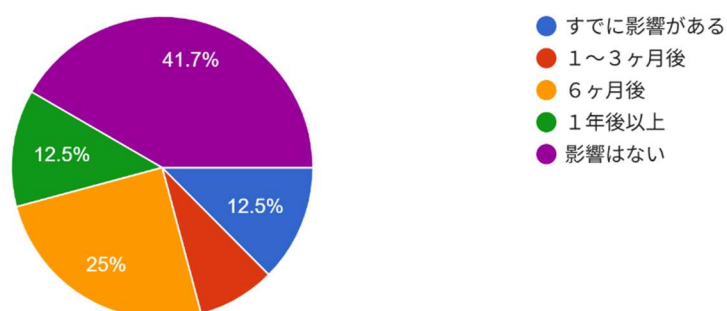
2. 経営に影響を与える懸念事項(複数回答可)



3. 懸念事項についてどのような支援が必要か(複数回答可)



4. アメリカの関税政策による影響



令和7年度 地域内景況感調査アンケート①

南三陸商工会では、定期的に地域内の景況等を把握し、今後の経営支援や行政への要望等に役立てるためアンケート調査を実施致しております。

大変お忙しいとは存じますが、本調査にご協力を頂き、令和7年6月13日（金）まで回答フォーム（Google フォーム）にてご回答頂けますようお願い致します。

「こちらの QR コードをスマートフォンのカメラ等で読み込みご回答下さい。」



回答事業所名

1. 景況感等についてお尋ねいたします。

昨年の今頃と比べた現在の経営環境等の状況について、該当するもの1つに○を付けてください。

【景況感】

	良い ←————→ 悪い		
売上高	1. 増加	2. 不変	3. 減少
販売（受注）数量	1. 増加	2. 不変	3. 減少
販売（受注）単価	1. 上昇	2. 不変	3. 低下
原材料・商品仕入単価	1. 低下	2. 不変	3. 上昇
採算（経常利益）	1. 好転	2. 不変	3. 悪化
資金繰り	1. 好転	2. 不変	3. 悪化

【労働力】

	少ない ←————→ 多い		
労働力確保状況	1. 不足	2. 適正	3. 余剰

該当する□チェックをご記入ください。（複数回答可）

2. 御社の経営に影響を与える懸念事項についてご回答ください。

- ① 物価高騰による収益の減少 ② 人材確保・育成 ③ DX化の遅れ
④ アメリカの関税政策の変更 ⑤ 政策金利の上昇 ⑥ 事業承継
⑦ 特になし ⑧ その他（ ）

3. 回答頂いた懸念事項についてどのような支援が必要と考えます。（複数回答可）

- ① 補助金・助成金等の活用 ② 金利上昇に伴う影響の軽減
③ 販路開拓 ④ 自社の PR
⑤ IT 担当者の育成 ⑥ M&A 等の第三者承継
⑦ その他（ ）

4. 現在、アメリカの関税政策が目まぐるしく変更されております。御社においてその影響が現れるのはいつごろと考えられますか。

- ① すでに影響がある ② 1～3ヶ月後 ③ 6ヶ月後 ④ 1年後以上
⑤ 影響はない

5. ご意見・ご要望等をお聞かせください。

--